

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 ・地域との協力体制作り ・夜間、職員1人体制となってしまう。	・災害時に地域協力が得られるよう理解していただく。 ・夜間想定 of 自主訓練を行う。	・地域の理解が得られるように毎月近隣へ通信を配布する。 ・区長さんに運営推進会議に出席の依頼をし、ホームの現状を理解していただく。 ・夜間想定 of 自主訓練を実施する。 ・火災通報装置の取り扱いを毎月の職員会議で説明する。	12ヶ月
2	48	日常的な外出支援 ・昨年来インフルエンザの流行、震災の影響で外出の機会が減っている。また、家族アンケートでも「職員に支援されながら行きたい所に外出しているか」の質問項目で肯の回答が2つしかえられなかった。	・日常的に外出支援ができる。 ・利用者に「行きたい所」の聞き取りを継続する。	・周辺地域へドライブ外出し気分転換していただく。 ・利用者各々の行きたい場所を懇談会で聞き取っているが今後も継続していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所